

～ 地域別市民ワークショップ情報誌 ～

まちづくり 瓦版

須磨・中須・八代
小学校区
第 1 回

発行：周南市役所都市開発部 都市計画課 tel 2 2 - 8 4 2 6、都市整備課 tel 2 2 - 8 4 0 2

“ 私たちのまち ” を語り合う、ワークショップ° 開かれる

- 7 月 24 日（火）、午後 6:30 から、中須公民館において、周南市都市計画課、都市整備課主催の第 1 回地域別市民ワークショップ（参加者が対等の立場で、意見交換や作業を行う方式の懇談会）が開かれました。
- ワークショップの目的は、都市計画に関する基本的な計画「都市計画マスタープラン」、及び緑地の整備・保全に関する「緑の基本計画」の策定にあたり、きめ細かく市民の皆様の声を計画に反映させることです。
- 地区内から 17 人が出席し、市の司会進行のもと、3 班にわかれて、地域の「良いところ」「悪いところ」について意見を出していただき、理想とする将来の姿やその実現のための方策などを提案していただきました。
- 約 2 時間に渡り、紙に各自が意見を書いて図面に貼り、それを項目ごとに整理していくという作業を共同で行い、各班の代表者に発表していただきました。
- 地区の活性化や人が定住していくためにはどうしたらよいかなど、様々な課題について、活発な意見が交わされました。

作業プログラム

時間	内容	時間
18:30	開会、挨拶、ワークショップの説明	約 20 分
18:55	「自己紹介」 始める前に簡単に自己紹介をしてください 発表する人を決めます	約 40 分
19:00	ステップ 1「よいところ、わるいところを探す」よいところ、わるいところマップをつくる	
19:35	ステップ 2「こんなふうになりたいことを考える」こんなふうになりたいねマップをつくり整備メニュー整理表に整理する	約 40 分
20:00	「将来まちづくりテーマを決める」 将来まちづくりテーマを考える	
20:15	ステップ 3「発表」 成果を発表します	約 20 分
20:35	まとめ	約 10 分
20:40	おつかれさまでした。解散。	

イチおしは
「豊かな自然と
ナベツル」
じゃけん。

（よいところで一番多かった
意見です。）

1 班の主な意見

よいところ

- ・ つるが来る、蛭が非常に多い
- ・ 美しい田園風景、ダムの水辺景観、赤松平の自然景観がよい
- ・ 中心部公共施設が整っている
- ・ 土地改良（ほ場整備）ができている
- ・ 下水道整備されている（200戸）
- ・ きれいな水源とおいしい米が出来る
- ・ コミュニティがしっかりしている
- ・ 夜が静かである



わるいところ

- ・ つるが激減、魚の減少、魚道が無い
- ・ 森林が荒廃している
- ・ 北部全体で市街地へのアクセスの問題
- ・ 保育園がない（幼稚園はあるが）
- ・ 消防、医療対策が課題である
- ・ 子供がへっている（八代全体）
- ・ 店舗、医師の常駐、JA支所ない
- ・ 中須、須金へのバスがなく交通の便が悪い



まちづくりのキーワード・テーマ

人とツルが共生したまち（医・子供の対策）

施策メニュー

- ・ 住宅地の造成（八代中心部）、工場誘致する
- ・ 「ツル米」をブランド化する
- ・ 環境にやさしい農業の振興を行う
- ・ 道路の早急な改良を行う
- ・ 幼稚園を保育園へする
- ・ ホタル、ツル、水の自然の保護をする
- ・ 北部全体の対策として医者や常駐する
- ・ 墓地を整備する（山の中にあり登るのが大変）
- ・ コミュニティを推進する（皆でもっと協力しあっていく）
- ・ 子供3人以上から特別祝金および奨学金を！
- ・ ゴルフ場にもっと人を呼ぶ
- ・ 動物園を誘致する



ワークショップに参加して（終了後のアンケートのご意見です）

- ・ 日頃思っていたが伝えることができなかった事を言うことができたことで、今後改善されていくことを願います。

2 班の主な意見

よいところ

- ・交通の便がよい
- ・大田原自然の家、夜空がきれい
- ・棚田がすばらしい
- ・自然が豊富、かぶと虫、クワガタがいる
- ・伝統芸能などが盛ん、神楽、もみ山、杖おどりがあ
- ・人がやさしい、つながりがある（仲が良い）
- ・菅野公園の草刈活動を行っている

わるいところ

- ・道が狭く非常に危険
- ・病院がない、買い物に不自由
- ・公園はほしいが子供がいない
- ・お年よりが集まれる場所や児童クラブがない
- ・バスの便が少ない
- ・人が賑わうことが少ない、大田原は超過疎が進行している。
- ・中須は交通便もよく中心部だが産業がない
- ・学校が寂しい（小学 19 名）（中学 12 名）



まちづくりのキーワード・テーマ

地域活動が盛んなまちづくり。水がおいしい。空気がおいしいまち

施策メニュー

- ・子供を増やすために市営住宅建設や児童クラブを設置する
- ・下水道を整備する
- ・病院、金融機関を増やす
- ・工場誘致、営農組合を作り農地を保全する
- ・間伐をし、広葉樹を植樹する
- ・早急に県道を拡張する
- ・福祉タクシーへ市が援助する
- ・市と協力し伝統芸能の発信（HPなどをする）



ワークショップに参加して（終了後のアンケートのご意見です）

- ・時には、我が里を振り返る機会ができてとても参考になりました。
- ・ワークショップでまとめられたまちづくり計画をぜひ実現してもらいたい。



3 班の主な意見

よいところ

- ・日本に2つしかないナベツルの飛来地
- ・森林資源、蛭、カブト虫、鮎、やまめ、山菜、雪など豊富にある
- ・なし、ぶどう農園がある
- ・和紙センターで体験学習ができる
- ・国下の碑、歴史遺産、一里塚
- ・人柄がいい



わるいところ

- ・道が狭い、急カーブ箇所があり危険
- ・水不足、水道がない、下水道も無い
- ・商店が少ない
- ・医者が不足している
- ・高齢者の交通の便が悪い
- ・耕作放棄地が多い
- ・土地が入手しにくい
- ・金融機関がない
- ・若者が定住しない



まちづくりのキーワード・テーマ

安心安全で住み続けられる町づくり、帰りたくなるまちづくり、
田舎から快適ベッドタウンへ大規模開発

施策メニュー

- ・市営住宅を建設する
- ・空き屋バンクを設立する
- ・農林分野の新規雇用創出を
- ・間伐をし、広葉樹を植林する
- ・道路案内標識を分かりやすく、地名を統一する
- ・国道を改良（R434）する
- ・コミュニティバス等を運行する
- ・上下水道を整備する
- ・高齢者養老施設、スポーツ施設の建設を！
- ・中学校校舎を再利用する
- ・ふれあいプラザを新設する
- ・観光ボランティアの育成、観光化産業創出（ホテル、クワガタ、歴史遺産）
- ・観光マップ作成、観光イベントを開催する



“瓦版”いかがでしたでしょうか。ワークショップをもう一度ふり返っていただければ幸いです。お気づきの点、付け加えたいこと、新しい提案などがございましたら、また都市計画や緑に関することなどまちづくり全般に関わることなどご質問がございましたら、遠慮無く都市計画課、都市整備課にお問い合わせ下さい。まちづくりは行政と市民の皆様が車の両輪となって進めていかねばなりません。今後ともご理解・ご協力をお願い致します。

